

平成22年度 一般会計 予算見積 事業別概要書(当初)

款	7. 土木費	事業名	5. 井野・酒々井線道路改良費(市道 - 32号線)		
項	2. 道路橋梁費	細事業名			
目	3. 道路新設改良費	担当課・係	道路建設課	(執行課: 道路建設課)	

予算分析	臨時経費	継続事業	単独事業								(単位: 千円)	
	(歳入)	(歳出)	財源内訳									一般財源
要求額	0	32,185	要 求									32,185
決定額			決 定									

実施計画の内容	(実施計画における事業の概要)	施 策	多彩なふれあいが広がるまちづくり/生活基盤が充実したまちづくり/市内の東西を横断する井野・酒々井線(市道								
	【井野・酒々井線(市道 - 32号線)の整備に関する業務]	施策体系コード	05-02-01-10-20			事業番号	245-1				
	本路線に関連する市道7-26号線について整備を進める。なお、寺崎から王子台までを区間とする本路線のうち、寺崎から染井野までの区間については平成17年に供用を開始し、残りの染井野から王子台までの区間について平成21年3月に供用開始を行い、これで全線開通の運びとなった。	総事業費	519,400千円				事業期間	平成18年度～平成22年度			
		年度別事業費	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度				
			119,300	142,200	164,500	61,200	32,200				

(事業実施に関する根拠法令)
 道路法
 道路構造令

< 事業に関する説明 >

(事業の説明) 本線事業の2,550mについては、平成21年3月に整備が完了し全線開通となりました。 また、関連事業の市道7-26号線拡幅整備については、平成21年度末に完成の予定であり、残る埋蔵文化財整理業務と道路台帳作成業務の早期実施を図る。	(事業の目的) 当市においては、唯一の東西方向の幹線道路である国道296号の慢性的交通渋滞の解消が急務となっており、市内を東西方向に通るJR佐倉駅(佐倉地区)と飯重団地を経由して王子台(臼井地区)を結ぶ本路線の整備によりその解消を図り、またJR佐倉駅へのアクセスを実現させる。 また、関連事業の市道7-26号線(吉見工区)の道路拡幅整備を進め歩行者の安全を確保する。	(事業の効果) 本路線は、飯重団地(臼井地区)とJR佐倉駅(佐倉地区)とを結ぶ(東西方向)主要路線であり、団地内住民の通勤通学路の体系を充実させるだけでなく、市内2地区を結ぶ道路として流通面、交通面を充実させるものであり、社会経済活動の促進が図れる。
(事業実施上の問題点)	(前年度からの見直し点)	(見積についての特記事項) 効率的な施行手法を検討し、最小の経費で最大の効果が得られるよう努める。